

## 鶴岡市人工芝グラウンド利活用検討委員会 会議録

- 日 時 令和 7 年 7 月 2 9 日（火） 1 4 : 4 0 ~ 1 6 : 3 5
- 会 場 つるしんアリーナ小真小真木原 2 階 大会議室
- 審議事項 報告（１）旧鶴岡病院解体工事の進捗状況について  
（２）アクセス道路改良工事の進捗状況について  
（３）人工芝グラウンド整備の進捗状況について  
協議（１）人工芝グラウンド整備計画図（案）について  
（２）今後のスケジュール（案）について  
（３）その他
- 出席委員 阿部真一委員長、石川孝弘委員、佐藤利浩委員、平賀振一郎委員、  
佐藤満子委員、鎌田博子委員、庄司愛恵委員、本間明委員
- 欠席委員 百瀬裕慶委員
- 事務局 白幡有教育部長、阿部三成スポーツ課長、佐藤絵理課長補佐、  
五十嵐哲夫主査
- 公開・非公開の別 公開
- 傍聴人の人数 2 人
- 審議経過 以下のとおり

### 1. 開会

**進行** ただいまから、令和 7 年度鶴岡市人工芝グラウンド利活用検討委員会を開会いたします。初めに人工芝グラウンド利活用検討委員会委員長にご挨拶をお願いいたします。

### 2. あいさつ

**委員長** ただいまは大変暑い中、現場をご見学いただきましてありがとうございます。暑いさなかの暑い時間ということで大変だったと思います。それから先週現地を見ていただいた委員もいらっしゃいます。どうもありがとうございました。私もこの春先と去年の秋にそれぞれ見っていますが、その際は境界がよくわからなくて、今日改めて、ここが隣地との境界でこういった広さなのだということが体感できたので、本当によかったと思います。そして、思いのほか工事も順調に進んでるようですし、人工芝グラウンドの場所を見たときも、結構立派なものになりそうだな、そんな感じを受けたところであります。皆さんからは、この 2 月に、検討委員会にご出席いただきまして様々なご意見いただきましたが、本日は、この整備計画案を皆さんから改めてご確認いただきまして、それに沿った形で基本設計実施設計に入りたいと考えておりますので、皆さんの考えている通りになっているのかどうかも確認いただいて、話をまとめて参りたいと考えております。今日の終了時間は概ね 4 時半ということで事務局から言われておりますので、時間がない中ではありますがご意見いただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

### 3. 報告

**進行** それでは、議事につきましては、人工芝グラウンド利活用検討委員会設置要綱の規定によりまして、委員長に議長をお願いいたします。

**委員長** それでは次第にそって、3. 報告について (1) (2) (3) 一括して事務局から説明をお願いいたします。

**事務局** 1 ページの 3. 報告 (1) 旧鶴岡病院解体工事の進捗状況について説明いたします。先ほどの視察で確認していただいた通り、旧鶴岡病院の上屋は5月にすべて撤去されまして、現在は基礎の解体工事に入っています。また、樹木伐採については、多目的ゾーンや駐車場になる場所にあった樹木は境界に沿って伐採済みで、現在、市道拡張のための樹木を伐採しているところです。敷地の広さはイメージしていただけたと思います。外構部分は最終段階で撤去される予定です。令和7年度6月末で解体工事の計画としては74%に対して、工事出来高は76.5%となっており、順調に進んでおります。

次に2ページの(2) アクセス道路改良工事進捗状況について説明します。人工芝グラウンド整備に伴い、市道の拡張工事を令和7年度と8年度の2ヵ年で実施していきます。道路の幅員は8メートルで、バスがすれ違えることができる幅となっています。3ページの完成イメージ(1)の写真は令和7年度に実施される人工芝グラウンド前の写真です。樹木の伐採と電柱の移設をしていきます。(2)の写真は宮下地内で令和8年度に実施する予定です。まだ道路工事に入っておりませんが、準備を進めており、間もなく工事が開始されます。完成イメージの写真のとおりグラウンド前の樹木を伐採して道路を広げ、電柱の移設もしていきながら工事を進めていく予定です。(1) (2)の説明は以上です。

**事務局** 報告(3) 人工芝グラウンド整備の進捗状況について説明します。人工芝グラウンド整備設計業務の業者の決定については7月16日に公告がなされまして8月7日の入札予定であります。完成は3月10日までということで、令和7年度に設計業務を行うこととなります。それとは別に管理棟、屋外トイレ、東屋等の新築設計業務を人工芝グラウンド整備とは別に設計業務を委託することで、こちらも、8月から3月までの令和7年度の設計業務を委託する予定です。解体工事につきましては、令和8年6月に終了予定でありますので、解体工事終了後の7月からおよそ12ヶ月の整備期間ということで、令和9年9月に供用開始予定としております。

**委員長** 今3つの項目について事務局から説明をしていただきました。このことについて皆さんの方から確認、或いは意見等あれば教えていただきたいと思います。いかがでしょうか。

**委員** 先ほどの市道拡張のところの用水路はどうなるのでしょうか。

**事務局** 蓋をするそうです。

**委員** わかりました。右側を拡張するときちょうど真ん中あたりが道路になるのではないかと。

**事務局** 住民説明会のときに、道路と人工芝グラウンドを続く感じで対応すると言っていました。

**委員** 撤去予定と記載されているが電柱は移設するのか。

**事務局** 端に持ってくと思います。敷地は道路もグラウンドも鶴岡市所有となっています。

**委員** グラウンド側に設置するのかどうか。

**委員長** 7月から南側区間の工事に入るわけですが。

**事務局** 今は準備中で、まず、道路側の樹木を伐採しないと道路工事に入れないため準備段階で、お盆過ぎに工事を始めると聞いています。今後道路工事の現場事務所など人工芝グラウンドの敷地内を使って進めていくこととなります。

**委員長** 住民の方への説明会はやるのですか。

**事務局** 住民への道路工事の説明会は令和6年11月19日に土木課とスポーツ課が行きまして、新赤住民会、黄金地区の方など興味のある方が参加して行いました。参加者は30人ぐらいでした。

**委員長** 住民説明会を1回はさせてもらいましたが、それは前年度の話です。そして、いよいよこれから工事に入ります。お盆明けから始まるということで、再度住民への説明会はしませんか。

**事務局** 特にしない予定です。住民説明会の時には、次は人工芝グラウンド整備の工事に入る前に、どのような工事になるか説明して欲しいということでご意見をいただいておりますので、グラウンドの整備が始まる前にもう1回住民説明会を行う予定で考えております。

**委員長** 人工芝グラウンド整備前の説明とは別に、人工芝グラウンドにアクセスするための道路工事について住民の方々に改めて説明する必要があるのでしょうか。

**事務局** 昨年度の道路工事に関する説明会で、すでに資料を配付し、令和7年度と令和8年度の2か年で行うことを説明しておりますので足りていると思いますが、いつから工事に入るのか回覧版などで、お知らせするのもいいかもしれません。道路工事は、稲刈りなどの日にはダンプカーを止めるなど日程調整を行いながら進めるという話になりました。新赤住民会の方々と意思疎通は取れていると思います。

**委員長** そうですか。わかりました。

**委員** 今日は大変暑い中でしたけれども、素晴らしい施設ができるという思いで行って参りました。今のお話ですが、一応説明会は終わっているということで、住民の方も承知をしているでしょうということですが、黄金地区とか地域の自治会の回覧版とか広報紙などで、時折進捗状況などもお知らせしていくと、さらに住民の方も安心すると思います。

**委員長** そうですね一度住民説明会を行ったとしても、例えば子どもたちが通る道ですので、注意の喚起も含めてもう1回お知らせしてはどうでしょうか。黄金地区自治振興会の会長としていかがでしょうか。

**委員** 非常に助かります。学校の生徒やバスも通りますので、情報があつた方がいい。

**事務局** お子さんさんが通るということで、工事現場の方も本当に細心の注意を払って誘導・通行していただいて、新赤住民会の方からは、ありがたいとお声をいただいています。解体工事現場の方々はスピードを出すこともなく道を譲ったりしてもらいありがたいということでお話いただいておりますので、夏休み中も気を付けるようお願いしているところで、現場でも徹底しておりますので、そこは心配ないと思います。

**委員長** そうですね。心配はないと思いますし、十分了解は得ていると思いますが、お知らせに少し手間暇かけるようお願いします。

**委員** 3ページのところですが、上の写真で電柱は撤去と書いてありますが、これは地中化するというのでしょうか。

**事務局** 地中化でないと思います。道路のところに立ってるので、道路の内側の方に引っ張っていくと思います。移設して道路工事を進めていくと思います。

**委員** 撤去というよりも移設、拡幅の外に持っていくということですね。住民会にも関係ある話ですが、道路の拡幅にあたって、例えば周辺の付帯設備として外灯とか防犯灯がどうなるのか、歩行者用の縁石や歩道が確保されるのか。住民会から具

体的な要望は上がってないなかったですか。

**委員** 今回は電柱を撤去と書いてありますが、道路から撤去なり移設するとしてその外灯をそのまま利用できると思っています。

**事務局** 道路側の木も切りますので、ますます明るくなると思います。

**委員** 住民会からは、要望はありませんでした。

**委員** 住民会負担の外灯防犯灯なののでしょうか。例えば、バスや大型車など交通量が増えるということになると、子どもたちの通学路で利用時間帯は違うかもしれませんが、安全対策として歩道やガードレールなどの要望はなかったのですか。

**委員** なかったです。

**委員** 将来的にも出てこないということで、いいのでしょうか。

**委員** 一部徒歩通学ですが、今はほとんど車で送迎です。

**委員** これから例えば人工芝グラウンド周辺が住宅地になり、子どもが増えるという想定をしなくていいのでしょうか。

**委員** 黄金地区では人工芝グラウンドの脇などに移住者が来て、子どもが生まれていますが、将来的に子どもが増えて欲しいという要望の方が強い感じです。

**委員長** そういうわけですか。なるほど。

**委員** 道路拡幅工事が終わってしまうと、なかなか要望が通りにくくなりますので、この際今のうちに整理された方がいいのではと思いました。

**委員** 大きな大会が開催され、すごくにぎわったときに歩道もないとなると大変危険なのではないのでしょうか。バスや車だけでなく、歩いていく、自転車で見に行く方もいるかもしれません。

**事務局** 自転車は、原則車道を通行することになります。

**委員** 道路幅など大丈夫でしょうか。

**事務局** 道路幅や歩道について確認して皆様に報告したいと思います。

**委員** 小学校の通学路でないから、そこまで厳しくはいいんでしょうか。

**委員** 高速道路側の建物のある方は、四小学区、反対側が黄金小学区です。

**委員長** 電柱の移設場所っていうのは具体的にとどこなんでしょうか。

**事務局** 人工芝グラウンド側に入ってくると思いますが、内側も外側も全部市道ですし、撤去はしないと思いますので。

**委員長** 今後人工芝グラウンド整備の基本設計それから実施設計に入ってくるわけですが、道路については別となりますか、どうでしょうか。

**事務局** 道路工事については建設部の方で進めています。設計はすべて土木課がしておりますので電柱がどこに設置されるかなど確認を取ります。図面上どこに配置するか、こちらでも把握する必要があります。

**委員長** 移設した場合に外灯があるか、歩く人にとって不便にならないかどうかという話が出たっていうことは伝えていただきたいと思います。

**委員** そうしてもらえると助かります。

**委員長** 他にいかがでしょうか。なければ報告を終了し、協議に入ります。先ほど見学していただきましてどうだったのか、感想もお聞きしたいと考えております。それでは4. 協議の(1)人工芝グラウンド整備計画案について説明をお願いいたします。

**事務局** 5 ページから整備設計図(案)について説明します。皆様から現地視察をしていただきましたのでだいぶ人工芝グラウンドの配置についてイメージしやすくなっていることと思います。実際現地で見えてお気づきの点などあれば後ほどご意見を

いただきますようお願いします。

6 ページを開いていただき、左上に多目的ゾーンの断面図があります。傾斜は14度くらい。現地に行って見たとおり、多目的ゾーンの傾斜の上に広場がありましたので何か有効利用できないか、検討が必要なのではないかと考えていますので、皆様からご意見をいただきたいです。次に中段の南側立面図は、管理棟の南側です。次に南側駐車場、休憩スペース、テント設営場所は、グラウンドからの高さが3.4m。防球ネットは約8mありますが、皆様から見ていただいたグラウンドを見渡せる高さになっていますし、休憩スペース前にはテントを設営しないこととしますのでそこからはグラウンドを見渡せると思います。応援席は人が移動するための階段通路を挟みながら幅の広い階段が応援席になります。赤川河川敷きにある階段のイメージです。次に南側駐車場のトイレ、休憩スペースの先には柵があって、傾斜、その下はサブコートになります。

7 ページに移動しまして、管理棟の平面図と立面図です。管理棟の面積は300㎡程度で整備基本計画の基本仕様に変更はありませんが、使用しやすいようにサッカー協会、障害者福祉協会等からもご意見をいただきながら、8月から設計業者と設計を進めていきます。平面図は案ですのでまだ移動することができます。建物の外回りにはベンチも設置し、座って観覧できることも想定しています。皆様からご意見をいただいた管理棟の外側には手・足洗い場の設置を考えていますし、トイレには、多目的トイレを設けていますので子どもから高齢者まで皆様が使いやすいものになるようにしていきたいと思います。管理棟はメインコートとサブコートの間にありますので、どちらも行き来しやすいように通路をとおり抜けにして、行き来できるようにしてあります。屋根の高さは斜めということでメインコートの方が高く、そんな形状を考えております。

8 ページには、南側駐車場の屋外トイレ平面図立面図（案）があります。現地視察では、ピンクのリボンで配置場所を示していました。トイレに入らなくても周りに手・足洗い場を設置、自動販売機の設置、トイレにはバリアフリースイッチやトイレの個室に荷物台の設置を考えています。建物の周りにはベンチの配置も考えていますので、日陰の中で休むこともできます。

9 ページは、東屋の平面図、立面図です。東屋をどこに置くのかはこれから考えていきます。東屋だけでは、休憩スペースが足りないと思いますので、南側駐車場のトイレの周り、管理棟の周り、多目的ゾーンにベンチの設置も考えています。

最後に本日欠席しています委員からいただいたご意見を発表させていただきます。先週の7/22（火）に現地視察に参加できない委員と事務局で先行して現地視察を行いました。委員から現地視察のことと今回の資料の管理棟についてのご意見を頂戴していますので先に報告させていただきます。

- ・多目的ゾーンのキッズゾーンの上部の平らな部分がかった。そこに、多くの遊具と東屋を配置すべきと考える。その場合、キッズゾーンの下部の遊具は減らしてよいと考える。上部と下部のつながり、キッズゾーンと若者ゾーンの3on3と区別することができる。安全かつ楽しめる場になるような傾斜の検討が必要。

- ・管理棟のエントランスホール、サブコート側にも出入口を付け、透明なガラス張りなどにして、メインコート、サブコートの両側から見通せるようにしてはどうか。救護室とベッドはどこにあるか。

とのご意見・質問を頂戴しています。以上(1)の説明を終わります。

**委員長** これからの話し合いなんですけども、設計につきましては、グラウンド部

分と、それから管理棟、屋外トイレ、東屋などの建物にかかる部分を分けて業者発注するということになります。そして管理棟については、レイアウトがまだはっきりまだ定まったものではありませんので、皆さんからご意見を出していただければと思っています。今日欠席された委員のから現地を見ての感想をいただきましたが、例えば、この多目的ゾーンの中のキッズゾーンについて、勾配の安全確保、それから東屋を設けた方がいいのではないかなどの意見がありましたが、こういった意見を出していただいた場合に、これから設計に反映できると考えてよろしいですか。

**事務局** はい。

**委員長** そうですか。同じように皆様方も現地を見ていただいて気が付いたところ、そしてここについてはこうした方がいいのではないかという提案を出していただくのが、これからの時間ということになります。それではまず一通り皆さんから今日現地を見ていただいて、どう思ったのか、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

私自身は2点ありまして、ちょうど多目的ゾーンのキッズゾーンに至るところを春先見たときに、結構水がじゃぶじゃぶと流れていました。勾配もあります。排水をうまくとらないと、水が多い春先の4月、5月はそのような状況が長く続くと思いましたので、そういうところを留意していただきたいと思いました。それから委員と同じように、キッズゾーンのところの勾配は、子どもにとっての安全な勾配傾斜があると思いますので、何度の傾斜にしていくのか、どう決めていくのか併せて事務局から後でお答えいただければと思います。先ほど現地を見ていただきました率直な感想をいただければと思います。

**委員** 今日は案内どうもありがとうございました。私も中に入って景色もよくて月山なども見えましたし、いい位置にあると感想を持ちました。山際など境界にフェンスを設置する予定ですが、どのぐらいの距離感があるフェンスなのか、鳥獣的な対策はどうか。今工事してる現場の方も猿をかなり見ているようです。猿は竹を伝って降りてくることもありますし、その辺がちょっと心配だと感じました。

前回検討委員会での申し合わせというか要望事項がありましたが、仕掛けとして記念写真を撮る場所を設置したらどうかというのもありましたし、ウォーキングコースの椅子の設置、自販機の設置、キッズゾーンの近くにトイレを設置してはどうか、障害者の方々からいろんな意見を聞いて、スロープやバリアフリー等の安全性や角度などを確認してはどうかという意見ありました。若者を対象とする再アンケートを取って意見を聞いてはどうかという話もありました、その後の状況は。駐輪場のこともありました。

**委員長** 委員から大きく分けると3つありました。1つは周囲のフェンスとの距離感について、鳥獣被害等もありますので、その観点から距離についてどうなのかということ。2つ目は、前回出された記念写真を撮る場所の仕掛けが必要ではないか、ウォーキングコースの椅子の設置、自販機、それからキッズゾーンのトイレ等と前回出されたものに対して、どう考えているのか。3つ目は、若者ゾーンについてのアンケートについてどう考えているか。まとめると3点です。

**事務局** フェンスについては、鳥獣被害防止のためにどのような構造にするかは未定です。どういうものにするかこれから詰めていく必要があります。

2つ目の記念写真の撮影場所についてはモニュメント的に表示をします。その施設の名称が建っているいるところにするのか、見やすいところで写真を取れるよう

に設置を検討すると前回申し上げています。あとウォーキングコースの椅子については所々にベンチなどの長いす的なものを設置して、ちょっと休憩ができるような椅子の設置について、設計の段階で検討していく必要があると思います。あと自販機を多目的トイレの脇に設置の予定として図面には載っていますが、管理棟にも設置する予定です。トイレについてはキッズゾーンのところにもあるといいとご意見がありましたが、管理棟に1カ所、駐車場のところに1カ所あります。距離的にもさほど管理棟から離れていないと思いますのでキッズゾーンの利用者の皆さんからは、管理棟の入口はどちらからでも入れるようにしたいと思いますので、そちらをご利用いただきたいと思います。

若者のアンケートについても今は紙媒体ではなく、様々なアンケート集計もありますので検討します。

**委員長** 皆さんも同じような視点で見られた方もいらっしゃると思います。8月に設計の業者が決まって、皆さんの要望を受けて、検討委員会で途中経過を示して修正することができますか。

**事務局** 基本設計の段階では修正が可能ということもあって、ちょうど最後の今後のスケジュールでも説明しますが、2回目の検討委員会が9月か10月に開催予定ですので、最終的な修正ができればと考えています。

**委員長** 現地を見て、平面図でも確認したが、例えばグーグルでいうストリートビューみたいな感じでは見ていませんので、実際に近い形で説明を受けて、確認したのち修正をしていくということも必要だと思いますので、その辺の配慮をよろしくをお願いします。

**事務局** 記念撮影する場所のインスタ映えする場所は大事なところだと思います。加茂水族館に行ったらまず皆さん入口のところで撮りたいですし、人工芝グラウンドではどこがいいのか私もここずっと悩んでいまして、もし皆様からいいアイディア、いい場所の案があれば、ご意見をいただきたいと思います。グラウンドに入場するには一旦駐車場に行くので南側駐車場の上方に上がっていくとするとその場所がいいのか。駐車場からコートをバックにして写真を撮るとインスタ映えになるのか、いろいろ私も思いを馳せていますが、皆さんからもぜひご意見をいただけるとありがたいです。設計する中でよい場所を選定していきます。

**委員** 確かに後ろの景色は大事。ただ単に看板だけじゃなくてグラウンドも入るようにとか。

**事務局** 由良もいいですね。由良のモニュメントの奥に白山島があつて。人工芝グラウンドもうまくやったと言われるようなデザインにしたいと思っています。

**委員長** 事務局からお願いしたいという気持ちがありました。

**委員** 景色も映える、月山も見えるという場所となるとかなり北側の方にいかないといけないかもしれない。

**委員長** これについては、今発言をいただいてもいいですし、もう少しひとひねりして後でということでもいいので、お願いします。

**委員** 必ずグラウンドをバックにして写真は撮ると思う。人工芝グラウンドの緑だと映えるのでそこに映り込むようにでもいいです。

また、そこが「キッズゾーン」とか「3on3」というわかりやすい看板、統一感のある看板があると、子どもたちが進みやすい目印みたいなものになると思いました。

**委員長** 今の発言は、インスタ映えする看板というお話でしたが、インスタ映えも

そうですが、利用しやすいような案内看板の設置も必要であると。案内看板についてはあまり議論してきませんでした。案内看板、インスタ映えする看板の両方から考えていく必要がありますね。

**委員** デザイナーが入るとまた違いますよね。統一感がある案内表示のデザインを発表してほしいです。

**委員長** 検討してもらうことでいいのではないのでしょうか。

**委員** 特別に何か記念碑のようなものを建てるのですか。モニュメントのような、朝暘武道館みたいな石碑を建てるのでしょうかね。

**委員長** 今すぐは出てこないと思いますので、あとで皆さんからご意見をいただいて、事務局案を出してもらうことにしたいと思います。次お願いします。

**委員** 建物がなくなったのでかなり広いスペースになるなという感じです。サッカー場のメインコートの方は少し低いところで、大きい面積が取れたと思いますので今後、グラウンド整備の方で力を入れていただきたい。周辺のフェンスの配置などはぜひ配慮していただければと思いますし、駐車場も図面を見るとかなり大きく競技場のスペースほどの駐車場を取っているの、コート一面ではありますが大きな大会も十分できると思います。また管理棟については今の熱中症などへの対策として冷暖房、両方とも整備していただければ使いやすいと思います。夏の間は、大会は控えることもあります。練習場として使います。そんなときに、管理棟内にちょっとした暑さ対策のできる部屋があればいいと。そんなところを期待したいと思います。

**委員長** 今、熱中症の話ありましたが、エアコンの設置や夏冬過ごしやすい環境ということで考えた場合に、この管理棟の建屋の中は今どう考えてますか。

**事務局** 平面図案の中で用具庫、トイレ以外のところで、更衣室、事務室、会議室に設置する予定です。

**委員長** 委員が言われるような対策は、しっかり取る予定と考えていいですね。まずご意向いただいたものを反映させるような形にしていきたいと思います。次いかがでしょうか。

**委員** 実際に現地に行ってみると、広さがよくわかってすごいすばらしい施設ができるとワクワクしてくる。私よりもっと若い人はもっとワクワクするのだろうと思っていたところですが、細かいことをちょっとメモしたこと、多目的ゾーンの一番に山に登って、絶対崩れないのかなと、ついつい昔の仕事でのことで子どもの安全を第一に何十年もずっとやってきましたので、やっぱり気になりました。何百年に1回の大雨だという報道が近年よくあり、しっかりした工事を考えているとは思いますが、その辺の安全対策をお願いしたいと思いました。逆に傾斜があるっていうことは、水が流れるわけで、私は委員になって間もないこともあるのですが、水の流れるスペースが計画にあったのでしょうか。流水が少し流れてきて、水辺っていうか、水があるとやっぱり涼しさの感じ方も違うと。ただ周りが山で落ち葉とかあるのでやらないほうがいいのか等の考えもあるかもしれませんが、基本的にそういう広場的なスペースには水が流れていると、また違うのかなと思いました。管理が大変にならないような工夫をしながら、できないのかなと思いました。傾斜があるので、その傾斜を利用して流せないかなど思ったところです。キッズゾーンに遊具をいくつか設置しますが、面積や積雪にも関係すると思いますが、仙台の水族館の脇にある公園の白い山で遊んでる子どもたちの姿が楽しそうでした。仙台にあるものは、何個も連なっているものですが、1個の山でもいいと思います。



**事務局** 人工芝グラウンドの多目的ゾーンに白い山のクッションマットを設置する予定です。庄内地方にはまだ設置されているところがなく、東根市にもあります。仙台のはすごく大きいものだと思います。鮭川村のグラウンドにもあります。多目的ゾーンの広さに備え付けられるくらいのクッションマット（白い山）を設置する予定です。庄内に1個目、ナンバー1なれるといいと思います。

**委員** クッションマットっていうんですね。そういうのがあればいいと思います。

**委員長** 3点について、1点目当然ながら安全っていうことで山が崩れないようにするっていうことは当然だと思いますが、特段の工事の留意として基本的な進め方としてやっていると思いますがその確認。

2点目、傾斜がありますし、人が集えるようなスペースでの水辺の利用ができるかどうか。

3点目が今クッションマットを置くってことでしたけども、そういったところを充実させるという3点についてどうでしょうか。

**事務局** 安全対策について、先程キッズゾーンを見てわかるとおり、竹が生い茂っています。竹林となっており傾斜の部分については、あえて根本から切って根っこを残してるような状況で、地盤は十分安定してると、工事の関係者から聞いています。それだけでも崩れることはなく、ほぼ安全対策は取られていると考えています。ちょうどキッズゾーンの山に登るところの境のところに水が流れてくる水路があります。山の上からも流れてくる。あの辺は水が通る道かなと思います。両方向から流れてくると思います。U字溝をどこに入れるのか。櫛引総合運動公園にあるせせらぎ水路みたいなものでは安全対策ができませんので、安全管理上蓋をすることになると思います。

**委員長** どちらかという水辺の環境というよりは、排水対策を考えているのですね。

**事務局** 山からの水量が多いと思います。キッズゾーンのクッションマットについては、委員からも要望があった高台のところに設置することについても、いろいろご意見伺いながら進めていければと考えています

**委員長** 例えば今のクッションマットの置き場とかいろいろ置くものがあると。東屋などもあると思いますが、そういったものをこのメンバーで決めるっていうやり方もあるでしょうし、先ほど、若者からのアンケートというお話がありましたけれども、アンケートと言ってもペーパーなのか、SNSなのか様々ありますけども、遊び場の位置についてどう考えるかっていうようなことは、今後アンケート集約するという考えはありますか。

**事務局** 実際遊具の内容についてはある程度、この内容で委員中心の団体と協議があって、その辺の配置も今後どうしていくかということも、ある程度の基本設計が決まった段階で、示して、ご意見を伺うことができると思います。

**委員長** そうですね。遊びについての造形が深い専門家の方の組織に委ねることにしましょうか。次に委員はどう思われましたか。

**委員** 今日初めて現地を見させていただきました。私は身体に障害がありますが、現地を見せていただいて、このような場所であればスポーツ好きな人がみんなと一緒に、見れるのかなというのが最初の感じでほっとしました。それとともに、自分は自分の足でなんとか歩けるから、地面がもう少し整備され固まってるってそんなに抵抗なく歩いてみんなと一緒にスポーツ等見学できるかもしれませんが、車椅子に乗ってる方の視点は違うことと、それから傾斜の件がどのようになっているか基準と

いうのがあるでしょうから、傾斜についてもその基準通りにしていただけたらと思うのですが、私では見えない問題点が、車椅子の方が思うところもあるのではないかと思います。ちょっと自分では気づかない点もあるのではないかと考えた次第です。

もう1つはバリアフリースイレもあるようですが、バリアフリースイレの中の高さなど、配置等は建築基準に定まっているような配置になっていると思うのですが、以前、車椅子の方が手を洗うときに、洗面所の高さで車椅子が入らなくて不便だとか、そういう話も聞いたこともありましたので、やっぱりそこは車椅子の方の動きやすさ、バリアフリーのところでは、私でも気づかないことがあるのかなと考えさせられた次第です。傾斜などもちょっとわからないですし、ちょっと不安は残りました。

**委員長** その不安の部分は、非常に大きいことだと思います。傾斜のこと、洗面台の高さで車椅子の場合どうなのかと。設計をお願いする段階で、車椅子の方も利用しやすいもの、或いは傾斜としてバリアフリー基準に則ったということで、設計ではこういう配慮をしましたというような回答をしていかないといけないですね。

**事務局** そのような形で対応します。出来てから実際使われなかったということにならないようにあらかじめ車椅子の方も想定した高さにする。あと大人だけでなく小さいお子さんも手洗で高いと使えないっていう場合もあります。この辺もユニバーサルデザインなどを取り入れていくつもりです。

**委員長** 事務局の方からお話ありましたが、設計の段階でしっかり伝えていきたいと考えています。

**委員** よろしくお願いいたします。

**事務局** バリアフリースイレなどの設置の際の建築基準法やガイドラインなどがあります。トイレのペーパーホルダーをどの位置に設置するといいのか、小さい子どもも含めて着替えができる台の設置、子どもがいると荷物がいっぱいになるので、荷物を置けるスペースを確保、男女それぞれのトイレでもちょっとした荷物を置ける棚も設置するように図面に乗せています。小さい子どもを座らせて、自分も居心地よく利用できる個室のスペースも考えながら、トイレを設置してもらうようお願いしています。車椅子の方が快適に利用できるようご意見もいただきたいです。

**委員** 当事者の声も聞いていただく機会がございましたらよろしくお願いします。

**委員長** そこはしっかり改善します。次に委員お願いします。

**委員** ウォーキングコースが、整備されるということで、すごく楽しみです、もちろんコンクリートではないと思いますが何の材質で作られるのでしょうか。子どもたちがキッズゾーンに遊びに来た時に、ウォーキングコースを走りたいということも制限しないでどんどんどん親子で楽しんで欲しいと思います。その時にただ何もないコースよりは、所々に椅子はもちろんですけども何かこう楽しいもの、大きいものではないですが、夢のあるようなものを所々に置いてあげるとか、工夫がしてあればいいと思います。それからもう1つ、先ほどの視察中にお話を伺いましたが、人工芝はいろんな種が飛んでくると、そこに根が生えて芽が出て、手入れが大変なんだという話を聞きましたなるほどと思いました。やっぱりこれだけの施設ができたときに、周辺にはグリーンが綺麗にありますが、敷地内にグリーンがなくなるっていうのはすごく寂しい気持ちです。種の飛ばないような樹木などをキッズゾーンでも、若者ゾーンでも、ウォーキングコースでもいいですので、ぜひグリーンを配置して欲しいと思います。やっぱりせっかくそこに行ったら心が癒される

というものもグリーンがあるなしで随分違うと思いますし、お願いしたいと思います。できる範囲で結構ですから。

それから、先ほど皆さんから意見出ました、水辺についてです。私もそれは子どもがすごく喜ぶ場所ではないかなと思ひまして、キッズゾーンに難しければ、流れなくても貯まっていて常に綺麗な水が入れ替えられるような水辺があったら、子どもが喜ぶのではと思います。何とかできないものか。なるべく自然の中で、伸び伸びと体全部を使って遊べるような、キッズゾーンを作って欲しいと思います。よろしくをお願いします。

**委員長** ウォーキングコースは子どもも含めていろんな方が利用しますし、先ほども委員が言われた、快適に歩くところで重要ですが、この材質はどのように決めますか。

**事務局** クッション材が入ってる素材の下地を考えています。アスファルトやコンクリートでなくてウレタン素材ものです。

**委員** 陸上陸上競技場のトラックのようなものですか。

**事務局** はい、膝にもそんなに負担が掛からない素材です。

**委員** 子どもたちが駆け回って転んでも心配ない。やけどなども心配ないですね。

**委員長** その方によるということはないですか。大丈夫ですか。

**委員** それは大人の方が危ないかもしれません。自然に伸び伸びと体が動かせるということと、グリーンと、水辺を作っていただければありがたいと思います。

**委員長** 当初水辺については考えていませんでした。先ほど話した通り、排水対策としての水路整備は考えていますが、確かに水辺があるとほっとする部分もありますし、それから委員が言われた楽しい夢のある工夫と言ったときに、水辺と繋がりますが、その辺どうでしょうか。設計業者の方と検討しますか。

**事務局** 水辺ではなくても、例えばこの夏の暑い時期に鶴岡公園にある下から水が噴き出る床噴水と言うものもあります。子どもたちのためにできることがあれば、どこに置くかは別として夏限定でも設置することはできるかもしれません。

**事務局** 人工芝グラウンド整備基本計画の中にミストシャワーも載っています。

**委員** ミストシャワーいいですね。

**委員** 本当の水辺があると、トンボが飛んで来たり、生き物が来たりして本当は大変かもしれないですけど。

**委員** 水辺があると、涼しいか涼しくなかっていうよりも、ちょっと水を見るということがなんかすごく涼しさを呼ぶと思います。

**委員長** 娘が小さいとき、よく庭に子供用のプールを出しましたがあんな感じですかね。あれをもっと大きくしたものがあればいいですかね。

**委員** 私のイメージは曲線で水が流れる。流れてくるところで子どもたちがあっちに行ったりこっちで何かできるかもしれないですし、水が流れてくるような感じです。

**委員** 自然をいっぱい体感して欲しいという気持ちがあります。

**委員** 新庄駅の裏側の公園にも、何かそういう施設があるようでした。

**委員長** ここは人工芝グラウンドということで、メインはサッカー場になるわけですが、グラウンドということで多目的の要素もありますし、それから遊びの要素も当然強いわけです。これは、可能であれば、委員が専門的だと思いますので、委員の団体と相談してもらって、遊び場の整備ってということで考えた場合どうなのか意見を聞いていただけますか。よろしくをお願いします。この辺でちょっと預らせて

いただきたいと思います。

あとグリーンの配置という話もありましたし、これについても検討をお願いしたいと思います。委員からはインスタ映えをするということでデザインの活用についてもありましたが、先週現地で見てどう思ったのか、感想を聞かせてください。

**委員** 先週もすごく暑い日で、日陰がないのが本当につらいと思いました。日陰が欲しいと思うような配置でした。やっぱり南側駐車場からメインコートを見たいところに立つと、人工芝グラウンドのグリーンがあつてここでサッカーができればすごい気持ちいいだろうなと、自分はサッカーをしないのですがそういう気持ちになりました。

このメインコートとサブコートの使用期間は、何月から何月ぐらいまで使用できるのか、冬は使えませんかと話をこの前聞きましたが、稼働時間とか稼働期間はどれぐらいなのか。完成して、みんなに周知するときに何かイベントを開催する時に鶴岡市民は使用料が半額になるなど気軽に来れるような、イベント的なことをしてもいいと思いました。また、大会などでどれぐらいの人数で使用するのか、最大の使用で何人が使うことのかを考えたときに、トイレの数が少ないのではないかと思います。試合前には観客の皆さん、選手もトイレに行きますし、お子さんももちろんトイレに行くと考えたら、女性で8個、男性で4個というのは、管理棟に行くのか、南側駐車場のトイレに行くのかもあると思いますが、全体的にその収容人数に対して、トイレの数がちょっと少ないのではないかと感じました。

また、夏の暑いときに、子どもたちが休憩する東屋はすごく大事だと思いますが、東屋が図面のようなテーブルと椅子の形ですと、1家族で占領してしまう形となり、他の方が使えないっていうケースがあると思います。東屋が、2個3個くらいあれば助かると思いました。

**委員長** キッズゾーンにトイレを設置せず、管理棟のところを使用してもらおうとありましたがそれはどうですか。

**委員** 管理棟のトイレに行くのであれば、管理棟のトイレの数もこの数でいいのか。8個だとすぐ埋まってしまうと思います。

**委員長** これは根拠があつてこの数にしてると思いますが、そもそも想定してる利用者数はどれを活用しているのかを教えてください。1つと、グラウンドの使用期間、稼働期間はどのようになるのか教えてください。

**事務局** トイレの便器の数は、小は5、大が4ですがJA鶴岡だだちゃアリーナをモデルにしています。利用者数も想定してる部分とほぼ似てると推測していますので、モデルをベースに考えております。サッカーで利用する場合とその小さいお子さんが遊ぶ場合など様々想定されますので、それを考慮して相談したいと考えます。

**委員長** そうですね。JA鶴岡だだちゃアリーナの使用実績からこのトイレの個数にしてるわけですが、改めて関係機関とよく相談していただいて増やせるかどうか検討していただけますか。

**事務局** 利用する期間ですが、通常だと12月から3月までっていうのは、基本的には屋外施設は休止期間と定めていますが、近年の少雪で積雪がない場合はやはり使用ニーズが非常に高いと思われます。例えば積雪となる前まで使用する、3月であれば融雪になれば利用可能というような、柔軟に開設期間の変更も、十分検討できるのではないかと。あと1日の使用できる時間は、朝8時半から夜の9時までとなります。夜間照明も完備されます。

**委員長** 今言われた、12月から3月までのことを踏まえて、開設時間、使用料などは、大体いつごろ決めますか。

**事務局** 来年度末（令和8年度末）くらいには、体育施設設置に関する条例などについて議会で提案する形になります。

**委員長** わかりました。提案する前に利活用検討委員会の中でも、運用方法についてお話し上げたいと思います。

**委員** あと1つ、管理棟の中にちょっと具合が悪くなった方が休めるようなベッドを置く話が当初あったと思いますが、その場所はどこにありますか。

**委員長** 何かあった場合の緊急の処置室ですね。

**事務局** 多目的に使用が想定されますが、管理棟の会議スペースに簡易用ベッド（折り畳み式）を設置しておく、通常は会議やミーティングの場所として使用し、熱中症などで具合悪くなった利用者がいた場合は、会議室を医務室として利用する。

**委員長** 会議室を代わりの部屋にするという対応ですね。

**事務局** パーテーションで隠してということも可能だと考えています。

**委員** 旧鶴岡病院跡地が黄金地区の避難場所になっています。緊急時の避難場所として非常に助かっています。

**事務局** 一時避難場所ということで、屋外の人工芝グラウンドが避難場所として指定される。建物も完成すれば十分活用できると思います。

**委員長** 会議室を多目的に転用する場合、緊急用に使用するベッドを備品として、何台置くのか検討も必要ですね。ベッドだけでなく他に必要なものについて検討していただきたいと思います。

**委員** 猿とか熊とかが出てきたときどんな対策があるのでしょうか。

**委員長** 護身用だとさすまたもありますがどうでしょうか。

**委員** 不審者もいるかもしれませんし。

**事務局** まずは柵の中にすぐ入ってカギを閉めるというのはどうでしょうか。熊と一緒に入らない限り、まずは一時避難として柵の中に逃げるように放送することなどもできると思います。

**委員** そこが一番怖いです。子どもたちが利用するキッズゾーンの裏がすぐ山沿いで配置的には一番近い。

**事務局** メインコートは借りている団体がないと開いていないかもしれませんが、サブコートはいつも開いていますので、まずそこに逃げるなど、そんな表示看板が必要かもしれません。こんな時は、この中に逃げましょう！など。

**委員** 猿も熊も毎日出没していますので心配です。

**委員長** 当初想定してなかった有害鳥獣対策をどう考えていくか、いろいろ情報集めてどのように対応するか、放送設備なども含めて考えてください。次に委員はいかがでしょうか。

**委員** 今の熊の防護柵であります。山形空港でも滑走路エリアの中にフェンスを乗り越えて入ってきたという事例があるようですので、そのフェンスの規格についても十分な検討が必要だろうと思っております。委員から不審者対策という話もありましたが、1点、8ページのトイレの配置図で、木造トイレではないかと思いますが、トイレの周辺に特に女性トイレの周辺にベンチを置いてくつろぐという状況は利用者にとって受け入れできるのかどうか、防犯上大丈夫なのかどうかということが、ちょっと気がかりでした。どのような設備になっているのか。まさか窓はないの

だろうかなど気になりました。

駐車場の夜間管理について、夜間照明も点くということでしょうか。利用時間が午後9時頃ということでしたが、利用者が退出するまでの時間を見れば、午後9時半とか、或いは午後10時ぐらいまでに夜間照明は点けておかなければならないということは、住民説明会において十分承知が必要なところだと。夜間照明が点くという状況が毎日続くと、虫も集まるかもしれませんし、そういったことがいろいろあると思います。夜間は施錠管理するのかどうか。小真木原公園駐車場のようにゲートを設けて、午後10時になると締めて、中にある車は出れないようにするのかどうか、或いは夜間照明は点かないが、オープンにしておくのかどうかということで、ゲートの有無に関わってくると思っています。

それから多目的ゾーンのキッズゾーンの水辺関係ですが、水があるのは私も賛成ですが、先ほどのミストシャワーというお話がありましたが、あれもいいですし、鶴岡公園二の丸広場の噴水のようなものをあらかじめ常設設置しておくというのもあるかと思ひますし、水を使って、すべり台に水を流して滑らせるというのもあると。ジェットスライダーみたいにポリカーボネートみたいな。金属製のすべり台だと、夏は暑くて滑れないので水をちょろちょろ脇から流すことによって滑りが良くなって滑れると。例えば下の方にはクッションマットのようなものを置くというようなことで安全対策をしてもらっても面白いというふう気もしています。

ウォーキングコースについてですが、委員からもありましたが、歩いて楽しいような工夫ということもありましたが、そこにも熱中症対策という意味で、ミストシャワーを設けても面白いのかなと。動体感知のミストシャワーで歩いて人が通ると、ミストが出てくると。大阪万博でもミストシャワーは好評のようです。そういったものも1つの楽しみとしてなるのかという気がします。あと子どもたちが走り回れるようにというようなお話もありましたが、JA鶴岡だだちゃアーリーナの2階のウォーキングコースでは、追い越し禁止になっております。追い越しも可能とするのであれば、十分な幅の確保が必要になります。追い越したり、子どもたちが走り回っても大丈夫なような、安全対策というものも必要だと思ひています。

東屋については委員からもありましたが、東屋1つに対してテーブルが大きいのが1つなのかなと思ひます。複数のグループが使うとすれば、例えば東屋1つにテーブルが2つ、3つというようなものも考えられないか、東屋の規格によってちょっと無理なのかもしれませんが、東屋そのものを増やすのか、テーブルを増やすのかというような話になると思ひております。

**委員長** 何点かありましたが、最初の方の熊対策も含めてフェンスの規格、不審者対策というのは必要だという話がありましたが、女子トイレ周りの外に気軽に憩えるような場所が必要なのかどうかもあります。駐車場の夜間照明についてどう考えるか。前段そういった安全性の確保についてもお話ありましたがその辺はどう考えますか。

**事務局** フェンスの規格についても、頑丈なものであっても熊は登ってくるのかもしれませんが、通常の対策の範囲で検討していく必要があると思ひます。フェンスも高ければ安全だとは思ひますが、その高さが、どの辺まで高いものが必要なのか。

女子トイレの外側のベンチの件ですが、8ページの図面にあることは私も言われてから気付きましたが、確かにこの配置では利用者にも理解されないと思ひます。

**事務局** 女子トイレの中の配置は、私の考えも入れてもらい配置したものです。設

計が出来上がってきて、トイレの周りのベンチに座っていいのかなと最初思ったのですが、まず窓はありませんので、どこに座っても全然大丈夫ということでしたので、それなら大丈夫なのかと思いました。座っても覗いたりできるような状態ではありません。管理棟の女子更衣室にもベンチが配置されていてそちらは外してもらいました。のぞける可能性がある場所にはベンチを置かないというところは気を付けたつもりでした。

**委員** 音漏れとかそういうものも気にしないでいいのでしょうか。

**事務局** 気にしないで大丈夫だと思います。

**事務局** 角度がこういう椅子の配置になってると思うんですけど、男女入れ替えるのも工夫もしながら、あと、女子トイレの周りにはイスを置かない、物置の前に配置する。外の手・足洗いの水場やイスを置かずにできればいいと思います。

**委員** トイレの近くに座りたくないと思います。何となくにおいもあると思いますので、ここにベンチをつけなくてもいいのではないのでしょうか。別のところにベンチを設置することで考えていいのではないのでしょうか。

**事務局** ただ裏側は涼しいと思いますし、日よけも出ているので座れるスペースになると思います。休憩スペースが目の前なので、物を置くスペースがあるといいと思います。建物の周りを使ってベンチを作るのもありなのかと、設計が上がってきたときには思ったのですが、確かにトイレの周りですので、無理してベンチを置かなくていいのであれば設置しなくていいと思います。

**事務局** ベンチは観覧できる別の場所に設置しましょう。

**委員** トイレの近くに座りたいとはあんまり思わないような気はします。

**事務局** 続いて駐車場の夜間管理については、あれだけ広大な駐車場ですのでやはり外灯はつけないといけません。例えばナイター照明はグランドしか照らさないわけです。駐車場もある程度の明るさを確保する必要があると思います。何ヶ所か外灯が必要。開館時間、閉門するかどうかこれから検討となります。夜間の暴走行為などを抑止するためにも、例えば小真木原公園のルールと同じように午後10時で閉門するというような、運用を図っていきたいと思います。旧鶴岡病院の建物があったときには深夜徘徊してる若者がいたと聞いていますので、抑止するために、夜間は閉門をするというような対策が必要だと考えております。

東屋の件ですが、テーブルを複数という件ですが、1つの家族しか使えない東屋よりも、広くみんなが使えるようなものにするには、どのようなものにするか検討して参りたいと思います。

ミストシャワーについても、どのような手法でウォーキングコースの中に設置できるのか。それは給排水設備が非常に関連しますので、四方八方に設置することも難しいと思いますが、できる範囲の中で設置できればいいと思います。

**委員長** 歩いて楽しいということで先ほどウォーキングコースに創意工夫が必要だという話になりましたし、今日出た意見を踏まえて、設計業者の方と今後詰めていただいて、また検討委員会に提示していただく、そんなサイクルで進めていけたらと思いますので、ご配慮いただきたいと思います。

**委員** 人工芝グラウンドの施設内にいろんな表示ができると思います。こっちがトイレだとか、キッズゾーンだとか、或いはウォーキングコースには、ここで何メートルだとか、そういう表示があると。そういう表示には文字だけでなく絵を入れていただけたらと思います。さっきから熊の話や猿の話が出てきて非常に言いにくいのですが、つちだよしはるさんの動物の絵とか、そういうのが文字と同時に一緒

にあると、熊さんのところまで一緒に頑張って走ろうというような、楽しい感じになればいいのかなと。本市に縁のあるつちだよしはるさんの絵を1つの例としてもいいのかなと思いましたので、つけ足しでありました。

**委員長** つちだよしはるさんをお願いすると熊も友達ですね。

**委員** なんか熊が今はすごい敵になってしまっていますが。

**委員長** グラウンドの中での表示は大切ですし、親しみがあって、わかりやすくする工夫をしていただきたいと思います。ぜひお願いします。

**委員** 今日ここでお話することなのかどうか、この雪国の鶴岡で冬の期間に楽しくこの施設を活用するということは、これから先、協議する場があるのでしょうか。以前この小真木原南多目広場で雪が積もったときに、親子で迷路遊びとかもやりました。何も除雪もしないで、それをものすごく子どもたちが喜んで遊んでいました。それから雪だるまを作ったり、雪を活用した子ども育てというか、遊びができればいいと思います。せっかく雪遊びができる環境ですから。

**委員長** この人工芝グラウンドを整備するにあたり議会の方からも、サッカー場というような形だけでなく、多目的に通年で遊べるようなことも検討するということが話されていますので、今の委員のご意見も非常に重要な話だと思います。金峰少年自然の家との連携した活動など。こういった形がいいのかわかりませんが、冬の遊び、雪が降るから屋内でしか遊べないではなくて、屋外で施設を利用して遊ぶことは非常に重要だと思います。雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、そういう工夫もしていかなくてはと思います。冬期間での活用については、どこで大体こんなことをやっていくか固まるのでしょうか。

**事務局** 実際に基本設計実施設計ではあんまり冬期間の利用については検討しないと思います。今年度検討委員会を開催する中でいろいろ話していければと思います。整備基本計画の中で冬場の活用も視野に入れた機能を織り込むことが入っています。今日皆さんから、見ていただいたキッズゾーンの斜面とか、そういうもので十分そり遊びもできると思います。南側駐車場からサブコートに向かう傾斜も十分活用できると思います。その辺を踏まえて駐車場もある程度除雪できるようにします。今後皆さんからいろいろご意見いただきながら、進めていければと思います。

**委員長** ぜひ皆さんの意見をくみ上げるような仕組みを作りますので、その際にご発言いただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

**委員** 伐採した木材の再利用といいますか、遊具で使ってみたらどうかという話も前回あったと思いますが考えているのでしょうか。

**事務局** 木製遊具は耐用年数や安全性を考えると長く維持できないというデメリットもあります。新たに整備する遊具としては、既存の出来あいの遊具ということで考えています。

**委員長** 活用できるものがあれば、なるべくそれを活用してはいきたいと思いますが、そこはバランスを考えながら優先しつつも利用できるものは利用するという形でちょっと考えていきたいと思いますので、お願いいたします。

一通り皆さんのご意見を聞かせていただきました。そして、お互い共通するところが大分あったと思います。最後に各委員の方からあった質問やお話を聞いて、改めて聞いてみたいことがございますか。この場に限らず事務局はスポーツ課が所管しておりますので、実際見ていただいて、或いは他の委員から出された意見で改めて自分が思うところがあれば、ぜひ事務局の方にお話しいただければありがたいのでよろしく願いいたします。それでは今後のスケジュールについてお願いしま



す。

**事務局** 10 ページをご覧ください。(2) 今後のスケジュールについて説明します。

①令和7年度の人工芝グラウンド整備のスケジュールについては、設計業者の決定は8月上旬を予定しており、人工芝グラウンド整備と管理棟新築工事の設計に入ります。本日の皆さんからのご意見や競技団体や鶴岡市身体障害者福祉協会等からのご意見を取り入れながら設計を進めていきます。利活用検討委員会については、本日と10月、来年2月の3回を予定していますが、10月が9月に前倒しになるかもしれませんが、その際は改めてご連絡をさせていただきます。地元説明会については、人工芝グラウンド整備工事前ということで、来年2月以降で考えています。

②旧鶴岡病院解体工事は、令和8年6月5日完了予定、市道のアクセス道路改良工事は今後2か年にわたり実施されます。人工芝グラウンド整備工事は、今年度設計をして、令和8年度から工事に着工し、令和9年度に供用開始できるように進めていく予定です。説明は以上です。

**委員長** 利活用検討委員会としては、設計業者が決まって仕事を進める中で、節目節目で集まっていたいて、皆さんの意見を聞かせていただくというスケジュールになっています。今後のスケジュールについて説明がありましたが、皆さんからご発言などございますでしょうか。

**委員** 先ほどの電柱とか、道路拡幅の電柱の場所などの説明は地元にありますか。

**事務局** 道路工事の設計図や業務概要はすべて配付していますのでご覧いただければ確認できると思います。

本日説明できなかった電柱の移設などについては、本日の会議概要を報告する際に補足させていただきます。工事前の住民への説明についても対応するようにします。

**委員長** 今回の工事で外灯がなくなり安全でなくなるとか不安があるとすれば、やはり対応は必要だと思います。その機会を逃さないようにしていただきたいと思います。以上です。

**事務局** ではスケジュールについて、原案で進めさせていただきます。

**委員長** (3) その他ということで準備いたしました。皆さんからこの機会にありますか。事務局はいかがでしょう。

**事務局** 事務局からはありません。

**委員長** わかりました。今日は本当に暑い中、現場を確認していただきましてありがとうございます。そしてそれをもとにして、様々なご意見をいただきました。施設、それから運用の仕方についてもご発言がありましたし、今後設計業者が決まり、より具体的に進めていきますので、その際にまた検討委員会を開催し皆様からご提案いただければありがたいと思います。これで協議を終了させていただきます。本日はどうもありがとうございました。

**進行** 次第の5.その他でございますが、事務局からはございませんし、皆様からもないかと思います。これをもちまして、令和7年度第1回鶴岡市人工芝グラウンド利活用検討委員会を終了させていただきます。長時間となりました。皆さん本当にありがとうございました。